



ふれあいネットワーク

# かいなんし 社 協

発行  
社会福祉法人 海南市社会福祉協議会  
(ボランティアセンター)  
〒642-0002  
海南市日方 1519-10  
TEL 073-483-6777  
FAX 073-483-6771  
<http://www.kainanshishakyo.com>

第 159 号  
平成 30 年 7 月

## 平成30年度 社協会員(会費) 募集についてのお願い

— 7月から受付を開始いたします —

海南市社会福祉協議会では、「市民みんなで安心していきいきと暮らしているまち」をめざし、地域福祉活動を推進しており、それらの活動は、住民の皆様からの温かい善意によって支えられています。

本年度も本会の活動、趣旨をご理解いただき、社協会費について自治会のご尽力をいただく中で、住民の皆様方のご協力をお願いいたします。

皆様方からお寄せいただきました社協会費は、福祉教育事業や身近な地域でつながりを作るふれあい・いきいきサロン支援事業などの福祉活動の財源として有効に活用させていただきます。

なお、受付につきましては、社会福祉協議会(海南保健福祉センター1階・下津保健福祉センター1階)と海南市の協力をいただき、野上支所・異出張所・亀川出張所で行っております。

—市民みんなが安心して いきいきと暮らしているまちの実現に向けて—

### 平成30年度 海南市社会福祉協議会 社協会員(会費)募集のお願い

地域福祉推進のための様々な活動は、皆様からの温かい賛助によって支えられています。  
社協会員(会費)募集につきまして、ご支援に協力よろしくお願いいたします。

**会費の種類は次のとおりです**

|               |             |             |
|---------------|-------------|-------------|
| 一般会費 400円(税込) | 賛助会費 1,000円 | 特別会費 5,000円 |
|---------------|-------------|-------------|

**社協とは** 社会福祉協議会(社協)は、住民が主体となり、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指す民間の福祉団体(社会福祉法人)です。

## —— 善意銀行からのお知らせ ——

海南省善意銀行では、市民の方々や企業、団体等から預託されました善意の預託金の払出しをしますので、希望される方はお申し込みください。

- 1** 払出し対象の範囲は、次のとおりとします。ただし、団体等の経常的な運営費又は事務費、介護保険事業、使用及び管理状態が把握できない団体等、昨年度に払出しを受けた団体、その他別に定める預託金払出し実施要領において対象外とされた費用は除きます。

- (1) 地域福祉の増進  
 (ア) 児童、生徒の福祉活動への推進援助  
 (イ) ボランティア活動への推進援助  
 (ウ) 在宅福祉サービスへの推進援助  
 (2) 社会福祉施設、福祉団体等への活動援助

- 2** 申請は、1団体等について1件とします。ただし、同一法人が、複数の施設を有する場合は、施設毎に申請してください。

- 3** 払出し金額は、1件につき原則として30万円までとします。

- 4** 申請及びお問い合わせ先  
 海南省社会福祉協議会 ☎483-6777

- 5** 受付期間  
 平成30年7月2日(月)～8月24日(金)  
 (土・日曜日、祝日を除く。)

※審査の結果、ご希望にそえない場合があります。

## 平成30年度 赤十字活動資金募集にご協力ありがとうございました

「人は決して、ひとりじゃないから。」をテーマに本年度も住民の皆様方をはじめ、各自治会、地区の役員の方々、また市のご協力をいただき、赤十字活動資金募集を実施させていただきましたところ、皆様から多くの温かい善意をお寄せいただき誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました浄財は、日本赤十字社和歌山県支部へ送金し、国内外の災害救護活動の他、各種講習会の実施や救護看護師の養成等、数多くの人道的な活動に役立てられます。

このたびの赤十字活動へのご協力に感謝いたしますとともに、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## チャイルドシート・ジュニアシート 貸出します



- 貸出期間：最長3か月  
 貸出料：無料（ただし、クリーニング代として2,500円必要です）  
 対象：海南省に住所を有する方で、小学校就学始期に達するまでの幼児を養育している方（里帰りもOK!）



必要書類や、申請の方法など、詳しくはお問い合わせください。

## 平成29年度 海南市社会福祉協議会 法人全体決算報告

【期 間】 自 平成29年4月1日 ～ 至 平成30年3月31日

| 貸借対照表           |             |                     |             | (単位：円) |  |
|-----------------|-------------|---------------------|-------------|--------|--|
| 借 方             |             |                     |             | 貸 方    |  |
| 流 動 資 産         | 173,896,804 | 流 動 負 債             | 10,746,478  |        |  |
| 基 本 財 産         | 2,000,000   | 固 定 負 債             | 106,121,560 |        |  |
| そ の 他 の 固 定 資 産 | 235,476,454 | 基 本 金               | 2,000,000   |        |  |
|                 |             | 基 金                 | 45,868,898  |        |  |
|                 |             | そ の 他 の 積 立 金       | 108,165,935 |        |  |
|                 |             | 次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額 | 130,210,061 |        |  |
| 計               | 403,112,932 | 計                   | 403,112,932 |        |  |

| 資金収支計算書                   |             |                       |             | (単位：円) |  |
|---------------------------|-------------|-----------------------|-------------|--------|--|
| 収 入                       |             |                       |             | 支 出    |  |
| 会 費 収 入                   | 5,998,903   | 人 件 費 支 出             | 129,615,776 |        |  |
| 寄 附 金 収 入                 | 1,340,146   | 事 業 費 支 出             | 15,392,119  |        |  |
| 経 常 経 費 補 助 金 収 入         | 60,928,014  | 事 務 費 支 出             | 5,939,122   |        |  |
| 受 託 金 収 入                 | 18,510,429  | 貸 付 事 業 支 出           | 1,330,000   |        |  |
| 貸 付 事 業 収 入               | 1,025,000   | 助 成 金 支 出             | 4,446,786   |        |  |
| 事 業 収 入                   | 774,250     | 固 定 資 産 取 得 支 出       | 2,715,974   |        |  |
| 介 護 保 険 事 業 収 入           | 48,828,120  | 基 金 積 立 資 産 支 出       | 16,865      |        |  |
| 障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入 | 8,738,600   | 積 立 資 産 支 出           | 1,321,037   |        |  |
| 受 取 利 息 配 当 金 収 入         | 18,283      | そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出 | 4,498,320   |        |  |
| そ の 他 の 収 入               | 65,600      | 当 期 末 支 払 資 金 残 高     | 148,262,218 |        |  |
| 積 立 資 産 取 崩 収 入           | 1,500,000   |                       |             |        |  |
| 前 期 末 支 払 資 金 残 高         | 165,810,872 |                       |             |        |  |
| 計                         | 313,538,217 | 計                     | 313,538,217 |        |  |

| 事業活動計算書                   |             |                     |             | (単位：円) |  |
|---------------------------|-------------|---------------------|-------------|--------|--|
| 収 益                       |             |                     |             | 費 用    |  |
| 会 費 収 益                   | 5,998,903   | 人 件 費               | 138,834,064 |        |  |
| 寄 附 金 収 益                 | 1,340,146   | 事 業 費               | 15,392,119  |        |  |
| 経 常 経 費 補 助 金 収 益         | 60,928,014  | 事 務 費               | 5,939,122   |        |  |
| 受 託 金 収 益                 | 18,510,429  | 助 成 金 費 用           | 4,446,786   |        |  |
| 事 業 収 益                   | 774,250     | 基 金 組 入 額           | 16,865      |        |  |
| 介 護 保 険 事 業 収 益           | 48,828,120  | 減 価 償 却 費           | 729,414     |        |  |
| 障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 益 | 8,738,600   | 徴 収 不 能 額           | 0           |        |  |
| そ の 他 の 収 益               | 0           | そ の 他 の 費 用         | 0           |        |  |
| 受 取 利 息 配 当 金 収 益         | 18,283      | そ の 他 の 積 立 金 積 立 額 | 17          |        |  |
| そ の 他 の サ ー ビ ス 活 動 外 収 益 | 65,600      | 次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額 | 130,210,061 |        |  |
| 前 期 繰 越 活 動 増 減 差 額       | 148,866,103 |                     |             |        |  |
| そ の 他 の 積 立 金 取 崩 額       | 1,500,000   |                     |             |        |  |
| 計                         | 295,568,448 | 計                   | 295,568,448 |        |  |

災害ボランティアセンター設置運営訓練 (参加者15名)  
 ボランティア連絡協議会との連携  
 「きてみて体験 ボランティアの集い」  
 ふれあい交流会 等



きてみて体験 ボランティアの集い

**⑨ふれあい・いきいきサロン支援事業**

身近な地域において高齢者や障がいのある方、子育て中の親などの当事者とボランティアとが協働で企画をし、共に運営する仲間づくりの場を開設することで、地域住民の孤立感の解消、地域の見守り並びに閉じこもり予防、介護予防、健康維持・向上に取り組むふれあい・いきいきサロンを推進し、地域における福祉コミュニティの形成に資することを目的に運営支援のほか、活動費・設立費用を助成しました。(17か所)

**⑩民生委員互助共励事業**

一般傷病給付金等 (6件)

**⑪小地域福祉座談会事業**

介護予防・日常生活支援総合事業の第2層協議体設置活動において、亀川地区をモデル地区として住民同士が地域の課題について話し合い、解決策を考える取り組みとしてグループワーク等を全4回実施しました。(参加者延80名)

**⑫担い手発掘・育成事業**

シニア世代や子育てが終わった方、ボランティア活動に関心や意欲のある方が、ボランティアを始めるきっかけづくりとなるようボランティア養成講座を4回実施しました。

ボランティア養成講座 (参加者2名)

地域福祉活動を担っていただく人材を発掘・育成するため、各種ボランティア活動体験を実施しました。

ペットボトルキャップ選別・洗浄活動 (参加者22名)

清掃活動 (参加者6名)

**⑬福祉総合相談事業**

様々な生活課題や福祉課題を相談できる福祉の総合相談窓口として、相談支援体制の充実を図りました。

(相談件数224件)

**⑭家計相談支援事業**

生活困窮者自立支援法の施行に伴い、市の委託を受けて、生活困窮者を対象に家計表の作成と分析・評価を行い、家計の改善を図り、また家計管理能力を高めるための支援を行う家計相談支援事業を実施しました。(利用者17名)

**⑮生活支援コーディネーター等業務**

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進するため、多様な事業主体と連携し日常生活の支援体制を充実及び強化を図る生活支援コーディネーター等業務を実施しました。

生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体への参加フォーラム「みんなで創ろう 助けあい社会フォーラム in 海南市」の開催 (参加者258名)



助けあい社会フォーラム

**⑯支えあい地域づくり事業**

子ども食堂(2ヶ所)の立ち上げ費用に対し、各30,000円の助成しました。

**⑰福祉サービス利用援助事業**

県社協の委託を受けて、判断能力が不十分な高齢者、知的障害及び精神障害のある方などに対して、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続き援助、日常的金銭管理、書類等預かりを行う福祉サービス利用援助事業を実施しました。(平成29年度末契約者数48名)

**⑱資金貸付事業**

生活資金貸付事業

(貸付件数23件、貸付額1,330,000円)

生活福祉資金貸付事業

(貸付件数28件、貸付額24,739,226円)

金銭教室事業

(参加者8名)

**⑲在宅介護事業**

介護保険訪問介護事業 (利用者1か月当たり平均46名)

介護予防訪問介護事業 (利用者1か月当たり平均15名)

介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護事業

(利用者1か月当たり平均18名)

介護保険居宅介護支援事業(利用者1か月当たり平均85名)

介護予防支援事業 (利用者1か月当たり平均8名)

介護予防・日常生活支援総合事業介護予防支援事業

(利用者1か月当たり平均2名)

障害福祉サービス居宅介護事業

(利用者1か月当たり平均15名)

障害福祉サービス同行援護事業

(利用者1か月当たり平均2名)

障害福祉サービス移動支援事業

(利用者1か月当たり平均2名)

**⑳いきいき介護予防事業**

(利用者延4,490名)

## 平成29年度 社会福祉法人海南省社会福祉協議会 事業報告

## ①共同募金配分金事業

福祉関係団体への活動助成金交付(7団体、580,000円)

## 介護用品貸与事業

高齢者や障害者等の日常生活上の負担とその家族の介護の負担の軽減を図るため、また自治会や学校等の車イス体験及び防災研修会で車イス介助を学ぶため、車イスを貸与しました。

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 個人  | 23件 | 23台 |
| その他 | 15件 | 44台 |

## 福祉ビデオ等貸与事業

市内に住所を有する方や市内に通勤・通学されている方を対象に、福祉に関するDVDを貸し出しました。 7件

## ②善意銀行運営事業

住民の方々、団体、企業からの任意預託金を善意銀行運営委員会の審議を経て、5団体に払い出しました。また、指定預託金2件に払い出しました。

## ③心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、心配ごとなどに対する助言や援助を行って解決に努めるとともに、専門の相談機関を紹介する等、住民福祉の増進に努めました。

(開設日数68日、相談利用者40名)

## ④広報事業

社会福祉協議会の事業や活動について、住民の皆様方に幅広く知っていただくため、広報紙「かいなんし社協」を毎月発行し、自治会のご協力により市内全戸配布するとともにホームページのコンテンツを追加し、情報提供の充実を図りました。

## ⑤世代間交流事業

子どもたちと家族のふれあいや世代間の交流と青少年の健全育成を目的に、世代間交流事業を実施しました。

|               |            |
|---------------|------------|
| ふれあい福祉フェスティバル | (参加者延400名) |
| 工作体験          | (参加者102名)  |



ふれあい福祉フェスティバル



工作体験

## ⑥用具等貸与事業

子育てに係る補完的役割を果たすとともに、チャイルドシート等の使用を促進し、幼児の生命又は身体に対する危害の防止を図るため、チャイルドシート等を貸し出しました。また住民の交流及び健康増進を図るため、グラウンド・ゴルフ用具等を貸し出しました。

|                  |     |
|------------------|-----|
| チャイルドシート、ジュニアシート | 9件  |
| グラウンド・ゴルフ用具      | 11件 |

## ⑦福祉教育事業

学校や身近な地域の方々等とともに取り組む福祉教育プログラムを通して、まちに住むさまざまな人が地域の福祉課題に気づき、ノーマライゼーションの考えに基づく福祉の心を育むことを目的に福祉教育

事業を実施しました。

(内 容 車イス体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験、高齢者インタビュー等)

(実施回数 50回)

## ⑧ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動推進校 (市社協指定 10校)

夏のボランティア体験月間事業 (参加者延135名)

2017「夏のボランティア体験月間事業」の一環としてボランティア活動に関心のある小・中・高校生が様々なボランティア活動を体験することを目的に、夏まつり体験、デイサービス体験、レクリエーション体験、外出支援体験、環境美化体験、取集体験、盲導犬・セラピー犬ふれあい体験、ふれあい・いきいきサロン体験、ほっとカフェ・サロン体験、認知症カフェ体験を内容とした体験事業を実施しました。

## 災害ボランティア活動の促進及び基盤強化

平成29年台風21号による被害が大きかった室山地区周辺等の被害状況調査を行い、床上浸水した家屋の畳を上げたり家具の移動など、ボランティア延31名及び職員で支援活動を行いました。

災害ボランティア講座 (参加者24名)

内容 台風21号におけるボランティア活動について(報告)  
みんなで考える地域住民でできること(グループワーク)

# 心配ごと相談所開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごと相談に、相談員が応じています。  
 費用は無料、秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。  
 7月の日程と相談員は、次のとおりです。  
 また、下線のついている日は行政相談委員による相談も行っております。



|  |  |
|--|--|
| <p>【場所と時間】<br/>                 海南保健福祉センター1階<br/>                 相談室1<br/>                 午前10時～午後4時</p> | <p>7月 6日(金) 追田 暁子、紙谷 将和、寺岡太一郎<br/>                 13日(金) 朝井 郁子、杉本 昌子、小谷きみよ<br/>                 20日(金) 宮本 純子、松村 鈴美、榎原文夫<br/>                 27日(金) 間 渕 節子、井上 弘、上西 令子</p> |
| <p>【場所と時間】<br/>                 下津保健福祉センター1階<br/>                 相談室1<br/>                 午後1時～午後4時</p>  | <p>7月10日(火) 中田 建三、田中 福一、倉方 弥生<br/>                 25日(水) 岡本 文夫、前山 五郎、宮本 年美</p>  |

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。・相談員が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 金銭教室

現代社会は、個人を取り巻く経済・社会環境が急激に変化しており、金銭感覚がカード社会で子どもたちが安心して生活することが難しくなりました。

家庭で子どもの今後の人生の基盤となる「まわりの人への感謝」、「物やお金の大切さへの理解」、「お金の管理」

働くことの意義などを教えるには限界があります。

そこで今回、お金について、分かりやすく、楽しく教えてくれるお金のプロが来るこの機会にぜひ参加してみませんか？お金と向き合う機会に、また夏休みの思い出づくりとして、一度、お金について考えてみませんか？

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 開催日時 | 平成 30 年 8 月 1 日 (水) 14:00 ~ |
| 場 所  | 海南保健福祉センター (日方 1519-10)     |
| 参加費  | 無 料                         |
| 申込先  | 海南市社会福祉協議会 ☎ 483-6777       |
| 申込期限 | 平成 30 年 7 月 20 日 (金)        |

楽しく  
お金について  
学ぼう!



●市内に在住、在学の小学生  
 「おこづかい帳の書き方～やりくり名人への道～」

※定員は30名です(定員になり次第締切ります)  
 低学年の参加者は大人の方も一緒にお申し込みください

## 寄附お礼

善意銀行へご寄附いただき、誠にありがとうございました。

(平成30年5月8日  
 ～平成30年6月6日)  
 [敬称略]

善意銀行

- ・「任意預託」[現金]
- ・美咲えびね花の会
- ・匿名



お問い合わせ  
 海南市社会福祉協議会  
 海南市日方 1519-10  
 海南保健福祉センター内  
 ☎ 073-483-6777  
 海南市社会福祉協議会下津事業所  
 海南市下津町上 14-6  
 下津保健福祉センター内  
 ☎ 073-493-2711